

事業承継を地域企業に学ぶ

～未来へつなく、それぞれのカタチ～

《パネラー紹介》



岩瀬サイクル

代表

岩瀬 崇

IWASE TAKASHI

父親が1973年に小平市にて開業。新車販売・修理のほか、リサイクル自転車の販売など地域貢献にも務めている。

岩瀬氏は建設業界での経験を経て、廃業予定だった家業を承継。より顧客の立場に寄り添うため、店内レイアウトの変更などを実施。今後も地域住民の足元を支え続けていく。



光陽精工 株式会社

代表取締役

新井 啓子

ARAI HIROKO

1983年創業。プラスチック射出成型を主として東村山市に本社工場を構える。独自開発のカセット金型で小ロット、短納期、低価格を実現している。

新井氏は元々同社の事務員であったが、父の病をきっかけに事業を承継。これまでのやり方を大事にしつつも、自身で培った人脈を活かして事業の拡大を図っている。



寿司一心

代表

常磐 昌也

TOKIWA MASAYA

父親が1980年に八王子市にて開店。長年地域に愛される町の寿司屋であった。

常磐氏は父の病に伴い、某有名ホテルの寿司責任者を退職して家業を承継。受け継がれた技術と自らの資格と経験を最大限に活かし、普段着で楽しめる至高の鮨屋へ事業モデルの転換を果たした。

